

(5 月 14 日) : VN 指数は 960 ポイントの抵抗線を突破

石油ガス関連銘柄の上昇と大型銘柄の上昇が指数の上昇に拍車をかけ、VN 指数は高値圏で引けることになった。強い抵抗線として意識された 960 ポイント水準を突破した。

前場の VN 指数は 0.06%ほど下落する場面もあったが、石油ガス関連銘柄といくつかの大型銘柄への強い買い需要のために、指数は後場にかけて上昇することになった。

ホーチミン取引所の VN 指数は 6.8 ポイント (0.71%) 上昇し 965.34 ポイントで取引を終えた。144 銘柄の上昇に対し 146 銘柄が値下がりした。

出来高は 1 億 5817 万株で売買代金は 3.48 兆ドンであった。月曜日に比べてそれぞれ 32%、23%ほど下落した。相対取引では 2300 万株、5700 億ドンが取り引きされた。

石油ガス株、特にペトロベトナムパワー (POW) がホーチミン市場で注目を集めた。POW はストップ高の 15,200 ドンまで上昇し、出来高は 556 万株にのぼった。ホーチミン取引所で 3 番目の出来高になった。

国内投資家の需要に加え、外国人投資家は POW の株を 100 万株以上買い越した。

その他の石油ガス関連銘柄も大きく上昇した。ペトロベトナムガス (GAS) は 2.3% 上昇し 109,000 ドンで取引を終えた。さらに、ペトロリメックス (PLX) も 2.6% 上昇し 62,400 ドンで取引を終えた。PLX の出来高は 100 万株以上であった。ペトロベトナムドリリング (PVD) は 5.5% 上昇し 21,200 ドン、出来高は 630 万株で取引を終えた。

強い買い需要がその他の大型株にも集まった。VN30 指数の中では 18 銘柄が上昇した。サイゴンビールアルコール飲料総公社 (SAB)、ビナミルク (VNM)、ビンググループ (VIC)、ベトコムバンク (VCB)、ベトジェット航空 (VJC) などが指数に大きく寄与した。

FLC ファロス建設 (ROS) は 6.2% 上昇し 34,000 ドンで取引を終えた。ROS はホーチミン取引所の銘柄の中で出来高がトップで 1120 万株であった、

タンタオ不動産 (ITA)、キンバックシティ (KBC)、ドゥックロンザライグループ (DLG)、LDG 投資 (LDG)、アンファットプラスチック (AAA) などが出来高上

位であった。FLC グループ (FLC) 、ホアビン建設グループ (HBC) 、ダットサイン建設不動産グループ (DXG) 、クアンナムゴム投資 (VHG) など下落して取引を終えた。

ハノイ取引所の HNX 指数は 0.08% ほど上昇し 105.7 ポイントで取引を終えた。出来高は 3722 万株、売買代金は 5240 億ドンでそれぞれ前日比 41%、30% ほど増加した。

石油ガス関連株と大型株は北部でも相場の主役に躍り出た。ペトロベトナムテクニカルサービス (PVS) は出来高トップで、かつ 4.7% 上昇し 24,300 ドンで取引を終えた。

ビナコネックス (VCG) 、ペトロリメックス保険 (PVI) 、ダナン住宅開発投資 (NDN) はそれぞれ 1.2%、2.7%、7.6% ほど上昇して取引を終えた。

一方、アジアコマーシャル銀行 (ACB) 、サイゴンハノイ銀行 (SHB) 、ビコストーン (VCS) 、ティエンフォンプラスチック (NTP) は相場の重石になった。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。